

令和 7 年 病院経営分析調査（概要）

（１）平均在院日数

病院総数でみると 13.23 日（前年 6 月 13.52 日）となっており、開設者別にみると、自治体病院は 12.77 日（前年 6 月 13.18 日）、その他公的病院は 12.21 日（前年 6 月 12.71 日）、私的病院は 16.52 日（前年 6 月 16.09 日）となっている。

また、一般病院の病床規模別に平均在院日数の短い方から順にみると、①600～699 床 10.29 日、②500～599 床 10.71 日、③400～499 床 11.07 日、④700 床以上 11.15 日、⑤300～399 床 12.46 日、⑥200～299 床 15.86 日、⑦100～199 床 20.88 日、⑧20～99 床 21.68 日となっている。これを開設者別病床規模別にみると表 1 のようになっている。

表 1 一般病院の平均在院日数、開設者別、病床規模別

開設者 \ 病床規模	総 数	20～ 99 床	100～ 199 床	200～ 299 床	300～ 399 床	400～ 499 床	500～ 599 床	600～ 699 床	700 床～
総 数	12.81	21.68	20.88	15.86	12.46	11.07	10.71	10.29	11.15
自 治 体	12.19	26.61	19.73	14.70	11.73	10.80	10.79	10.30	10.89
その他公的	12.13	29.48	21.47	14.50	12.16	11.21	9.95	10.38	10.31
私 的	15.93	15.47	21.73	20.52	14.67	11.86	13.36	9.43	12.29

（２）病床利用率

病院総数でみると 69.84%（前年 6 月 69.19%）となっており、病院の種類別にみると、一般病院 70.11%（前年 6 月 69.43%）、精神科病院 63.28%（前年 6 月 64.17%）となっている。

また、一般病院の病床規模別に病床利用率の高い方から順にみると、①100～199 床および 600～699 床 72.06%、③500～599 床 70.79%、④400～499 床 70.18%、⑤700 床以上 69.82%、⑥200～299 床 68.94%、⑦300～399 床 68.45%、⑧20～99 床 67.72%となっている。

表 2 一般病院の病床利用率、病院規模別

年次 \ 病床規模	総 数	20～ 99 床	100～ 199 床	200～ 299 床	300～ 399 床	400～ 499 床	500～ 599 床	600～ 699 床	700 床～
令和 3	65.83	64.85	67.21	63.59	63.43	64.08	68.34	67.72	69.25
4	67.86	62.00	69.54	66.37	64.91	68.12	69.60	71.10	68.51
5	68.38	64.27	69.68	65.19	66.98	67.92	69.66	71.25	70.99
6	69.43	63.41	69.72	69.54	67.12	69.76	70.35	72.29	71.22
7	70.11	67.72	72.06	68.94	68.45	70.18	70.79	72.06	69.82

（３）一般病院における 100 床当たり職員数

職員総数は 199.2 人（前年 6 月 194.9 人）となっており、職種別にみると、医師 25.4 人（前年 6 月 25.2 人）、看護部門職員 105.9 人（前年 6 月 104.0 人）、看護部門職員のうち看護師 94.0 人（前年 6 月 92.6 人）となっている。その他、薬剤部門職員 6.2 人、放射線部門職員 5.7 人、検査部門職員 7.4 人、リハビリ部門職員 11.6 人、栄養（食事）部門職員 3.8 人となっている。

（４）医師１人１日当たり取扱い患者数

入院の平均は3.5人（前年6月3.5人）となっている。診療科別でみると、入院で取扱う患者が多いのはリハビリ科13.5人、精神科9.0人、整形外科6.6人などで、少ないのは放射線科1.1人、歯科1.5人、小児外科1.7人などである。

外来の平均は6.2人（前年6月6.1人）となっている。診療科別でみると、外来で取扱う患者が多いのは皮膚科13.0人、眼科11.5人、肛門外科10.1人、歯科9.9人などが多く、少ないのは麻酔科1.8人、小児外科2.1人、心臓血管外科2.3人、呼吸器外科2.8人などである。

（５）医師１人１日当たり診療収入

DPC以外の病院における入院の平均は271千円となっている。診療科別でみると、入院で比較的高額なのは、リハビリ科601千円、脳神経外科450千円、整形外科421千円、呼吸器内科393千円などである。

DPC以外の病院における外来の平均は117千円となっている。診療科別でみると、外来で比較的高額なのは、泌尿器科173千円、呼吸器内科161千円、眼科151千円、消化器外科148千円などである。

DPCの病院における入院の平均は230千円となっている。診療科別でみると、入院で比較的高額なのは、心臓血管外科560千円、リハビリ科469千円、整形外科458千円、循環器内科448千円、脳神経外科446千円などである。

DPCの病院における外来の平均は118千円となっている。診療科別でみると、外来で比較的高額なのは、泌尿器科216千円、肛門外科205千円、呼吸器内科198千円、内科188千円、眼科166千円、消化器内科153千円などである。

（６）主な診療科別の患者１人１日当たり診療収入

DPC以外の病院における主な診療科別の患者１人１日当たり診療収入をみると、入院では婦人科の90,327円が高額であるのに対して、最も小額なのは精神科の23,712円である。外来では、放射線科23,964円をはじめ、呼吸器内科21,526円、消化器外科16,968円などが高額であるのに対し、最も小額なのは皮膚科の4,219円である。

DPCの病院における主な診療科別の患者１人１日当たり診療収入をみると、入院では心臓血管外科の192,569円が特に高額であるのに対して、最も小額なのは精神科の27,935円である。外来では呼吸器内科の39,300円をはじめ、消化器外科33,739円、外科32,528円などが高額であるのに対し、最も小額なのはリハビリ科の5,544円である。

患者１人１日当たり診療収入を主な診療科別にみると図1-1、1-2および図2-1、2-2のようになっている。

図 1-1 主な診療科別の入院患者1人1日当たり診療収入【DPC以外の病院】

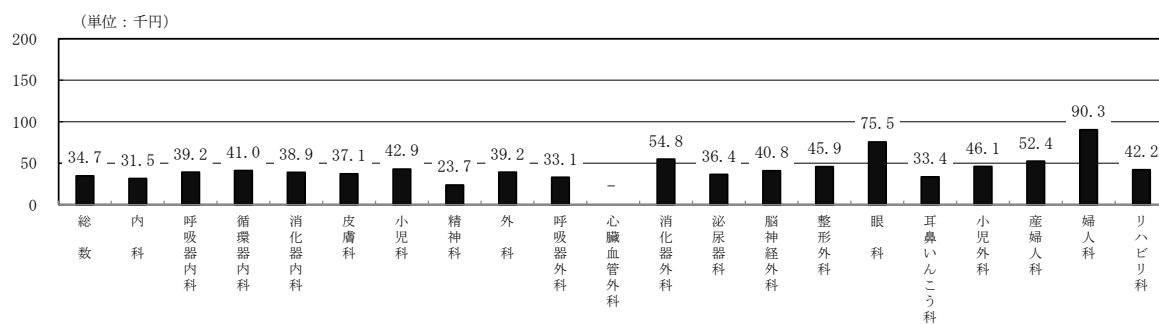


図 1-2 主な診療科別の入院患者1人1日当たり診療収入【DPCの病院】

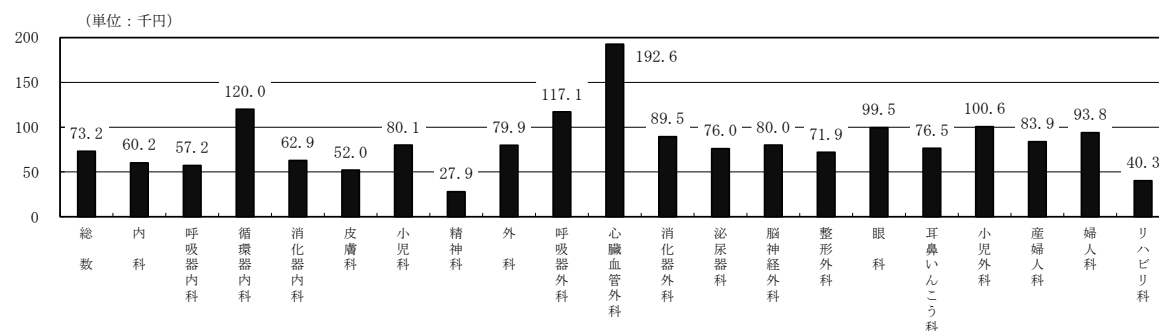


図 2-1 主な診療科別の外来患者1人1日当たり診療収入【DPC以外の病院】

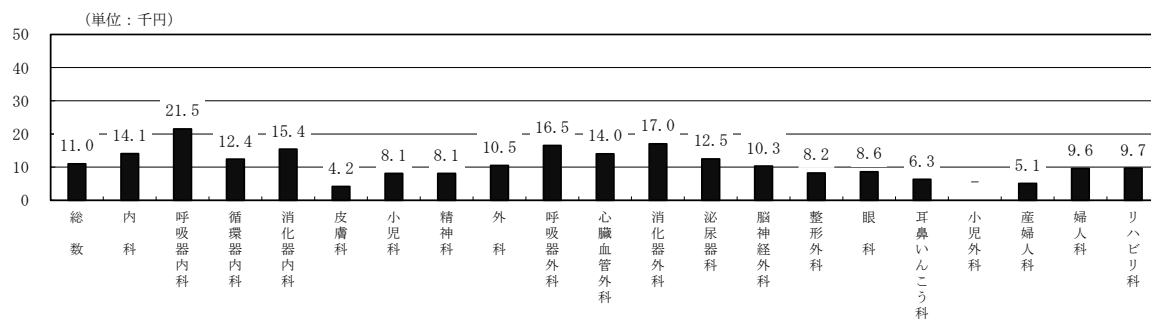


図 2-2 主な診療科別の外来患者1人1日当たり診療収入【DPCの病院】

